

和歌山県教育委員会 (所在地：和歌山市小松原通1-1)

事業名 つながろう和歌山！しょうがい学ぶ共生社会プロジェクト

事業の趣旨・目的

- ・ 障害のある方々が、学校卒業後も学び続けることができる環境をつくる
- ・ 障害のある方々が、集い、学び合う機会を創出する
- ・ 障害への理解を深め、障害者の生涯学習を支援する人材を育成する
- ・ 障害の有無に関わらず、共に学び、共に生きる共生社会の実現を目指す

事業実施体制・連携先

- ・ 事務局 県教育庁生涯学習局生涯学習課
- ・ 連携先 県障害福祉課 県社会福祉課 県教育庁特別支援教育課
県社会福祉協議会 県公民館連絡協議会 県立特別支援学校
盲ろう支援学校PTA連合会 市町村 社会福祉法人
県内大学 NPO 企業 関係団体 等

事業内容

(1) 関係機関の参画による地域コンソーシアムの形成

社会教育、特別支援教育、障害福祉等の関係者による、意見交換、協議等を通じて、関係機関が連携・協働できる体制を構築する

(2) 障害者の生涯学習プログラムの実施

- ① 障害のある方々への訪問型の講座（出張まなび講座）を実施
- ② 公民館等において、障害のある方々が集い、学び合うの機会を提供

(3) 障害者の学びを支援する人材の育成に資する研修の実施

- ① 公民館主事等の社会教育に関わる者を対象とした研修会の実施
- ② 教員を対象とした研修会の実施

(4) 共生社会コンファレンスの実施

障害者のある方々の学びの場での体験と地域交流による共生社会の実現

(5) 特別支援学校等における学習意欲向上の取組

特別支援学校の児童生徒に対し「卒業後の学び」に触れる機会の周知・啓発を行う

(6) 情報提供サイトによる生涯学習の推進

「和歌山県の生涯学習」を紹介するホームページを制作

- ① 「きのくに県民カレッジ plus」
- ② 「出張まなび講座」

障害の有無に関わらず学べる講座等、多様な学びの情報を提供



サイトイメージ

障害のある方々を対象とした訪問型の講座の情報を提供

事業終了後の目指す方向性

- ・ 障害のある方々がいつでも、どこでも学べる機会が広く提供されている
- ・ 各地域において、障害のある方が集い学び合える居場所がある
- ・ 各地域において、障害の有無に関わらず、集い、学ぶことができる機会が提供されている

その他

出張まなび講座 (R7: 全64講座を開設)



たのしく護身術



まが玉づくり



講座HP



高校生による絵本の読み聞かせ

教育広報番組「はばたく紀の国」
『ともに学び、ともに生きる社会へ
～障害のある方々の、学びを応援!!～』

